

「なつかしき表紙絵 玉井カ三展」関連イベント

トークイベント

「我ら、玉井カ三応援団！」

企画展「なつかしき表紙絵 玉井カ三展」の関連イベントとして、トークイベントを開催いたします。今回お話しいただくお2人の講師は東京の日比谷図書文化館で2022年に開催した「玉井カ三の世界」展に関わり、玉井の画業を全国に向けて発信しました。表紙絵画家として活躍した玉井カ三の応援団として、彼の仕事の全貌について、そして学年誌の歴史や商業美術家の仕事についてもお話いただきます。

開催日時：8月3日（土）午後2時～午後3時
（午後1時30分開場）

講師：・山下 裕二 氏
（美術史家・明治学院大学教授）
・徳山 雅記 氏
（株式会社小学館 ドラえもんルーム編集長）

対象：一般50名

参加費：無料（要入館料）

申込方法：7月9日（火）より、メールと電話にて
申込を受け付けます（先着順）。

メールアドレス kokei-koza@city.joetsu.lg.jp

電話 025-523-8680

①イベント名 ②氏名 ③住所 ④電話番号
についてお知らせください。



玉井カ三「小学一年生」表紙絵原画
1964年11月号 個人蔵

講師のプロフィール



山下 裕二（やました ゆうじ）

1958年、広島県生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業、同大学院修了。明治学院大学文学部芸術学科教授。雪舟をはじめとする室町水墨画の研究を起点として、縄文から現代まで、幅広く日本美術史の研究を手がけている。近年監修した展覧会として、「コレクター・福富太郎の眼 昭和の名実業家が愛した珠玉のコレクション」、近著に『日本美術の底力 「縄文×弥生」で解き明かす』（NHK出版）、『商業美術家の逆襲 もうひとつの日本美術史』（同）などがある。



徳山 雅記（とくやま まさき）

1966年、岡山県生まれ。1990年小学館入社。『小学一年生』～『小学三年生』『めばえ』『幼稚園』などの学年誌、幼児誌を歴任。取材や記事の編集のほか、付録の担当も多数。2008年より「ドラえもんルーム」編集部専任。担当した主な企画に『家庭でのばす見えない学力』『いちねんせいになったなら』『C.G.ステレオグラム』『ぼく、ドラえもん。』『ドラえもん短歌』『藤子・F・不二雄大全集』『学年誌ウルトラ伝説』『学年誌の表紙画家・玉井カ三の世界』など。